Lutron シヴォイアQS Roller 20/Roller 64 シングルマウント・デュアルマウント

日本語

1 取り付けの準備

⚠**危険！:** 落下の危険あり。シェードは、本取り付けガイドに従って正しく取り付けること。正しく取り付けられていない場合、大ケガの原因になることがあります。

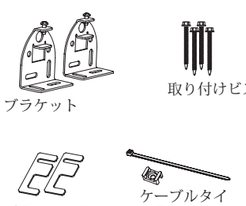
重要！: 取り付け前に必ず読むこと

A. ルートロン製品には、正しいルートロン製機器・トランスのみ接続すること。
B. 国内関連電気法規に従い、取付すること。
C. 取付環境: 周囲温度0°C – 40°C, 相対湿度0 – 90%, 結露なき場所、一般屋内専用。
D. 他の物が動作中のシェード本体に触れたりしないようにすること。
E. ワイヤレスリモコンは子供の手の届かない場所に保管すること。
F. 異常や摩耗がみられる場合、絶対に動作させないこと。
G. 配線とプログラミングに関しては、シヴォイアQS仕様書やプログラミングガイドを参照のこと。

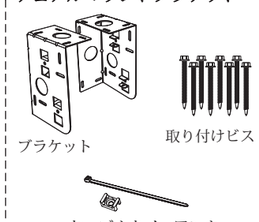
1.1 ルートロン機器:

Lutron ロールスクリーン本体

シングルマウントブラケット*

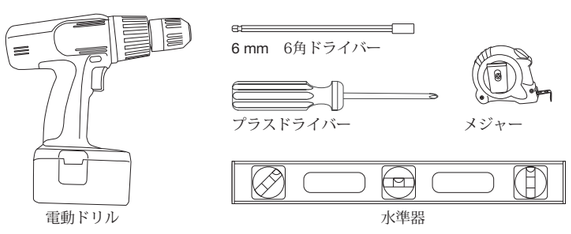


デュアルマウントブラケット*



*ご注文の数量により、ブラケットは製品に同梱されている場合とそうでない場合があります。

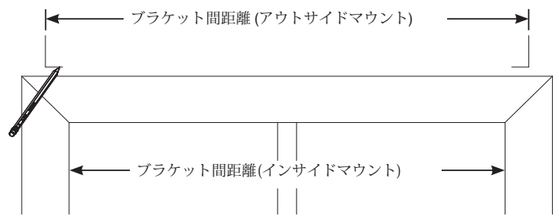
1.2 必要機器:



2 ブラケット取付位置の墨だし

水平かつ窓の中心になるよう、マウントブラケットの位置を決めます。ブラケットは、シェードの重量に耐えられる下地の入った箇所に取り付けるようにしてください。

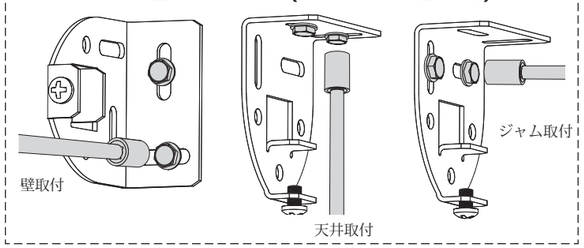
・ブラケット間の距離＝チューブサイズ＋38mm
・ブラケット取付位置を決める際、実際のシェード本体をテンプレートとして使用しないでください。アイドラー側にはスプリングが埋め込まれており、押し込めるようになっている為です。必ずブラケット間の距離を測定して位置決めを行なってください。
・ブラケット間の距離は、アイドラー側端部が50%押し込まれた状態になります。
・記事が窓や窓枠、装飾、その他のものに当たらないよう十分にクリアランスを取って設置してください。壁面取付の場合は、窓枠を避けるためにスペーサーをかませる必要がある場合があります。



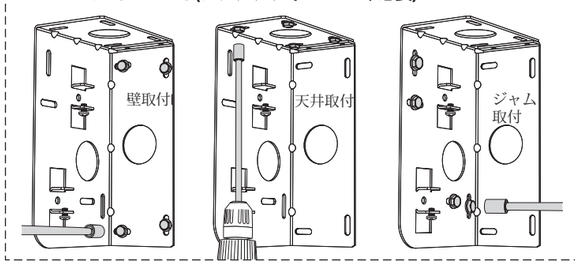
3 ブラケットの取り付け

取り付け面に適したビスを使用し、前項で印をつけた場所にブラケットを取り付けます。

シングルマウント・ユニバーサルブラケット(ブラケット毎にビス2本必要)



デュアルマウントブラケット(ブラケット毎にビス4本必要)



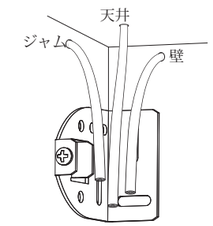
*本製品に付属のビスは、木の下地に適したドリルビスです。
取り付け面や下地の種類や材質に合わせ適切な取り付け部材を選定し、シェード重量に耐えうる取り付けを行うのは、取付を行う方の責任となります。

4 配線取り回し

配線ケーブルは壁面・天井などから本体に向けて配線し、30–45 cm程露出させておいてください。

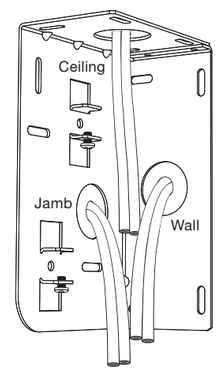
4.1 シングルマウント

配線がマウントブラケットに干渉しないことを確認してください。同時に、取り付け後は、配線がシェードの可動部分一切干渉しないことを確認してください。 ブラケット上方の配線ルートは右図を参照してください。



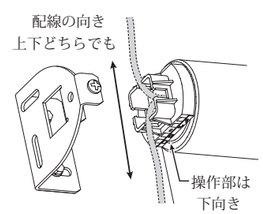
4.2 デュアルマウント

デュアルマウントブラケットは3方向からの配線入線に対応できる穴が開いています。ブラケットをテンプレートとして使用し、配線穴の場所とサイズを決定してください。

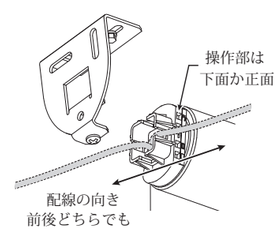


5 操作ボタンの向きと配線の向き

- シェードの片側にあるモータードライブには、取り付け時後に操作するボタンやインジケーターが付いています。操作のためボタンが下向きになるよう設置してください。下の絵は代表的な例を示しています。
- シェード両端の四角い枠が、ブラケットに噛みこむように設置します。



壁面取付時、配線は上方または下方の切れ込みを通し、操作部が下向きになるようにしてください。

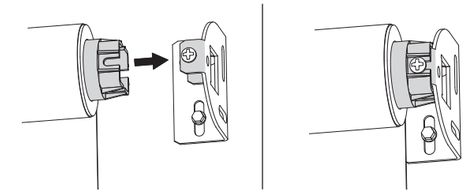


天井またはジャム取り付け時、配線は前後の切れ込みを通し、操作部が下面または正面を向くように取り付けてください。

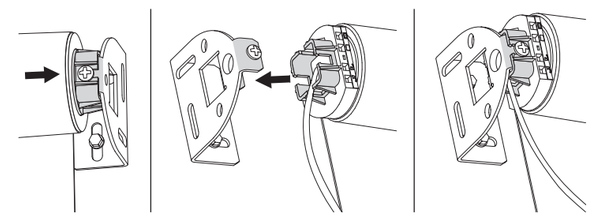
NOTE:上図はシングルマウントブラケットの場合です。デュアルマウントブラケットの取り付け方法は1つしかありません。

6 シェード取付

a. アイドラー側端部の四角い枠がブラケットの突起部にはまるように取り付けます。(ネジの下にくるようにしてください)



b. アイドラー側をブラケットに押し込み、モーター側端部の四角い枠をブラケットの突起にははめます。(ネジの下にくるようにしてください)

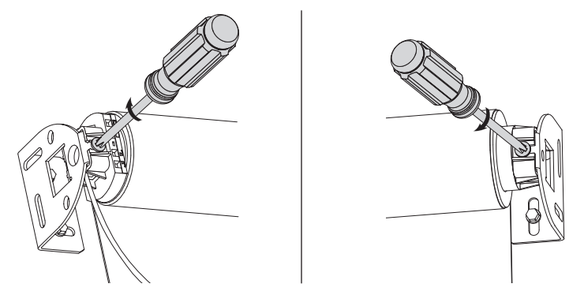


c. デュアルマウント使用時はステップaとステップbを繰り返してください。

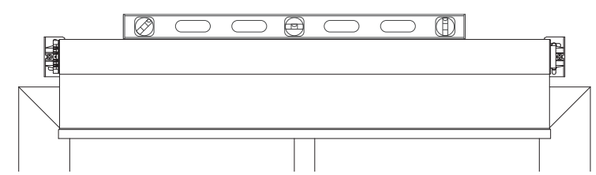
ci. シェードのサイズは、アイドラー側のスプリングが50%押し込まれた状態にてオーダー時のブラケット間距離になるよう製作されております。アイドラー側が押し込まれ過ぎていたり、出っ張りすぎている場合、スムースで静かな動作に支障が出ることがあります。ステップ6完了時、アイドラーが押し込まれ過ぎていたり出っ張りすぎている場合は、ブラケットの位置を移動して調整してください。

7 シェードの固定と確認

a. 両端のネジを閉め。シェード本体をブラケットに固定します。デュアルブラケットの場合、同じ作業を繰り返します。



b. 取り付けたシェードが水平で窓の中央にあることを確認してください。
必要に応じて、取付位置の調整を行なってください。



LUTRON
Lutron Electronics Co., Inc.
7200 Suter Road
Coopersburg, PA 18036-1299, U.S.A.
04/2018
P/N 045616 Rev A

For complete warranty information, refer to: lutron.com/TechnicalDocumentLibrary/Window Systems Warranty.pdf

© Lutron and Sivoia are trademarks of Lutron Electronics Co. Inc., registered in the U.S. and other countries.